

ユーカーが丘一丁目自治会 定例役員会便り 2022年9月

作成：書記

開催日：2022年9月3日（土） 19時00分～19時33分

場 所：ユーカーが丘 第一集会所

出席者：

- 役員9名
- ブロック長9名
- 民生委員3名（内1名は12月から民生委員となる方）
- 地域包括支援センター職員1名

会議内容：

1. 支援者名簿の差し替えについて（担当：会長）
新しい名簿を次の役員会（10/1）で配布・差し替えると報告があった。
古い名簿は回収し、市へ返却する。
2. 新規民生委員のご紹介（担当：会長）
12月から民生委員として新たに加わっていただく橋本さんの紹介があった。
3. 佐倉市、地域包括支援センターとの共催の声かけ訓練の実施について（10月27日）
支援センターの加藤さんより訓練の説明と参加のお誘いがあった。
4. 弔慰金制度の見直し検討の開始について（担当：会長）
（案：世帯主等は問わず、弔慰金の額は一律とする）
現状、世帯主かどうかの確認をする必要がある。（弔慰金の額が異なるため）
金額を一律にしても必ずしも出費が2倍にはならず、
財政的に大きな負担とはならない。
次の役員会（10/1）で再度確認を行い年度末に採決する。
5. 祝い金制度の新制定検討の開始について（担当：会長）
（案：100歳で〇円、出産で〇円など）
財政は積み上がっているため、予算的には問題無い。
次の役員会（10/1）で再度確認する。

6. 自治会のホームページについて（担当：会長）

現在、HP 委員会から HP の運営を自治会が引き取っている状況。

来年度以降は HP 委員会に戻す方向で調整していく。今後、HP 委員会に体制の確認をしていく。

7. 自治会不加入件数の把握と、自治会活動へのかかわり（ゴミステーションの清掃参加要請など）についての再確認（担当：会長）

件数の把握をしたい。なるべく自治会に参加いただきたいと考えている。

外国人の住民の方とのやり取りの際は、民生委員の方にもご協力いただく。

次回、自治会入会のメリットを議論する。

8. 補助金の有効活用について（担当：会長）

補助金として 27 万 3 千 400 円をもらっているが、

コロナ禍でお祭りの開催が無く、余った補助金は市に返している。

講演会の開催や防災関連に使うなど、有効活用して使い切りたいと考えている。

9. 佐倉市への要望書について（担当：会長）

ユーカリが丘 1 丁目から自治会協議会へ提出した 8 件の要望は全て採択され、

10 月 23 日の市長懇談会で回答が得られる見込み。

コミュニティーセンターで開催予定。

10. 防犯カメラ設置経過についての報告（担当：副会長①）

設置に関して、ワイエム総合サービスに依頼することとなった。

11. 防災セミナーに関して（担当：副会長②）

3 回開催を予定していた防災セミナーについて

2 回目に予定していた日本赤十字社の講師によるセミナーのみ、7 月 23 日土曜日にオンラインにて開催した。

- ・ 講話内容は「防災全般に加え自助と共助について」
- ・ 講師は日本赤十字社千葉県支部事業部救護福祉課木島淳（きじま あつし）氏
- ・ 参加者は 22 名

他予定していた 2 回のセミナーに関してはコロナが落ち着き次第再度検討。

また 10 月 16 日に開催予定の佐倉市 市民防災訓練については、まん延防止等重点措置など行動制限が無ければ実施したい（詳細未定）
要点をまとめた資料を回覧する。

12. メールリストについて（担当：副会長②）

役員、ブロック長間の連絡手段として、メールリストの共有を行った。

13. あいあいパトロールの再開について（担当：運営委員①）

再開に向けて資料配布と説明があった。

9/26（月）から再開とする。ブロック長と班長で巡回を行う。

14. 今後の集会所利用について（担当：運営委員②）

コロナの状況が悪化しない限りは、10/1 から再開とする。

9/25 の刃物研ぎは外で行うため、実施する方向。

15. その他

- ・アイアイパトロールの回数と参加者の集計について（担当：副会長①）

運営委員①が、集計を行い、副会長①から防犯部会に報告を行うこととする。

以上